



年長組学年だより No. 6
 令和3年10月28日
 中央区立月島第一幼稚園
 うみ組担任 梶原 英李
 そら組担任 西 智恵美

～うきうきオリンピック特集号！～



応援



年長組のみんなや、親子競技に出場されるおうちの方を応援する「チアリーダー」と「応援団」を結成しました！一人一人が「これをやりたい！」と好きな方を選んで取り組んでいます。

★お子さんがどちらのチームに入っているかは、ぜひお子さんに聞いてみてください♪



<チアリーダー>

「Dynamite」の曲に合わせて、ポンポンを持って元気に踊ります。「こんな動きをやってみたい！」という子どもたちのアイデアを取り入れながら振り付けを考えていきました。

2～3人組で友達と動きを合わせる振り付けや、最後にみんなで集まったの決めポーズ等、音楽に合わせて楽しく踊る、チアリーダーの姿をご覧ください！



<応援団>

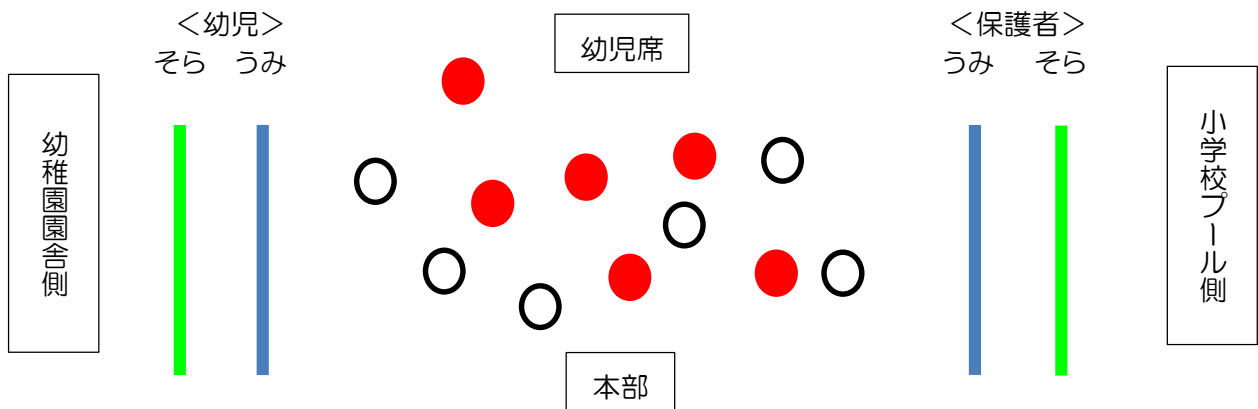
年長組の応援に加え、親子競技に出場するおうちの方も応援します！お腹の底から大声を出してパワーを届けます。おうちの方も子どもたちの応援をパワーに変えて、カー杯競技してください。

応援団の活動をする時の返事は「オス！！」。みんなで返事が揃うと、自然と気持ちが引き締まります。毎回の活動を終えた後の「疲れた～！」「でも楽しかった！」という、子どもたちもすがすがしい顔つきがとても印象的です。年長組らしい、たくましくカッコいい姿をどうぞご覧ください。



かえして かえして（親子競技）

これまでいろいろなルールのある遊びを繰り返し楽しんできた年長組の子どもたち。うきうきオリンピックでは、紅白の板をオセロに見立て、自分のチームの色のオセロを増やしていきます。さて、赤、白どちらのオセロをたくさんひっくり返すことができるでしょうか？子どもたちの機敏に動く姿をご覧くださいながら、保護者の皆様も子どもたちが楽しんできた遊びを一緒に楽しんでください。大きな応援もよろしくお願いします。



全部で2回戦行います。

＜1回戦＞うみ組親子対決！

うみ幼児（赤）VS うみ保護者（白）

＜2回戦＞そら親子対決！

そら幼児（白）VS そら保護者（赤）



バルーン



1学期にツボタマンからバルーンの基本を教えていただき、2学期になってからは、バルーンに触れて縦や横に揺らしてみたり、バルーンを布団に見立てて中に入ってみたりして、楽しみながら扱いに慣れていきました。少しずつ、みんなで息を合わせて行う難しい技にも挑戦していきました。中でもお気に入りの技は、みんなでバルーンの中に入る「おうち」という技です！バルーンの中が自分たちだけの特別な空間になり、学級の友達と顔を見合わせて、嬉しそうに笑い合っています♪

学年で活動する中で、お互いの学級を見合い、刺激を受け合いながら取り組みました。バルーンは自分たちの演技を見ることができないので、「上手くいっているのかな？」と不安そうにする子もいました。そこで、ビデオに撮った姿を見せると、初めて見る自分たちの姿に感動しながらも、「ここはもう少し合わせたほうがいい！」とよくなるように意見を出し合っていました。

今年はWANIMAの「やってみよう」の曲に合わせて演技をします。様々なことに恐れずにチャレンジする子どもたちにぴったりな曲です。技が決まったら大きな拍手をお願いいたします！合言葉は、「みんなの心は、ひとつ！！」です。

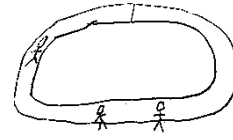
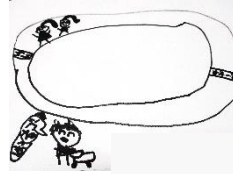
「これからふうせんいくよ」
「ひっばって！」



「おやま」



リレー

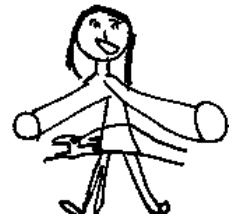


うきうきオリンピックの最後を飾るのは、学級対抗リレーです。

一人一人がトラック1周を力いっぱい走り、学級全員でバトンをつないで戦います。

1学期から鬼ごっこや教師との競争など、広い校庭を走って遊ぶことを楽しんできた子どもたち。2学期になると、リレーのトラックを何度も繰り返し走ることを楽しんできました。はじめは隣を走っている友達と個々の競争を楽しんでいた子どもたちも、少しずつチームとしての勝負を楽しむようになり、「勝って嬉しい」「負けて悔しい」という思いをたくさん味わってきました。

うきうきオリンピックでは、1本のバトンを学級全員でつないで走ります！リレーは最後まで勝敗が分かりません。「一人一人が力を出しきって学級みんなでバトンをつないでいくことが大事」という気持ちで取り組んでいます。勝ち負けだけでなく、子どもたち一人一人が力の限り一生懸命走り、次の友達にしっかりとバトンをつなぐ姿に、たくさんの応援をお願いします。走る順番は当日まで子どもたちと相談するので、本番までのお楽しみです♪



前を走る友達をよく見て、声を掛け合い、バトンをつないでいます！

